

寄付

中道李琬凌様 耕月寺甲賀祐慈様
小野田孝男様 清水淳子様 上原直枝様
小林史紘様 曹熙哲様 新井神社様
アシベ様 寺田勢至様 太田智様
ユニクロ（株式会社ファーストリテイリング）様
パナソニック環境エンジニアリング株式会社様
毎日新聞東京社会事業団様
日本鏡餅組合様 ほっともっと様
全国シャンメリー協同組合様

お寄せいただいた寄付金は施設整備のため使用させていただきます。どうもありがとうございました。

編集後記

寒さが一段と厳しい季節となりました。
私事ではありますが、今冬、腹巻デビューを果たしました。人生初の腹巻の暖かさに感動しています。これで何とか春まで耐えしのぎたいと考えています。
春頃になると、いよいよ新しい建物が完成致します。新しい建物で子どもたちと過ごすことが今からとても楽しみです。



（保育士 綿貫こころ）

新年会の様子♪

連絡事項	
身長	cm
体重	kg

（有）エイ・アンド・エイ様
（有）阿南ボーリング阿南典宏様
日本出版販売株式会社様 鈴木雅春様



1月24日現在の様子♪

お知らせ

帰省期間
2月12日～2月14日
3月12日～3月14日
3月19日～4月4日（※予定）
※3月19日～4月4日の帰省につきましては、各学校の終業式の日程により異なりますので、詳しくは各担当までご確認をお願い致します。

帰省については児童相談所の許可のもと、各御家庭へ連絡しておりますので、宜しくお願い致します。尚、予定されている帰省期間は、新型コロナウイルスの状況に応じて変更する可能性があります。ご承知ください。

交流

読み聞かせボランティア
きらめき様
ものづくり体験ボランティア
菱田夫妻様
学習支援
紀藤 信哉様 高橋 良重様
ピアノボランティア
安永 多嘉子様



令和2年度 学園だより 第558号

編集・発行
静岡県川奈臨海学園
〒414-0044 伊東市川奈 510-7
TEL 0557-45-0509 FAX 0557-45-5169
E-mail rinkai-g@ninus.ocn.ne.jp
URL http://kawana7.ecnet.jp

謹賀新年

施設長 竹居昭子

新年あけましておめでとうございます。
新しい年を迎えました。しかし今年も新型コロナウイルス感染防止対応について継続しながらであり、子どもたちも制限のある生活を強いられています。子どもたちはよく頑張っています。
川奈臨海学園は、新しい施設の建設が進み、いよいよ春には完成予定です。新しい施設で、わたくしたちは一丸となって、より一層子どもたちにしっかり向き合い、家庭的な支援について進めていきたいと思います。今までの大舍制から1ユニット6人へと移行する中、課題も多くあると思います。課題に向き合い、課題が楽しみに変わるよう進められることを期待しています。川奈臨海学園の基本理念に即した支援を行うこと、そして「子どもを受け止めること」

「子どもを認めて褒めること」、そして「笑顔で接すること」を日々続けていきます。子どもたちの笑顔は、私のパワーの源です。
地域の皆様、退園生の皆さん、関係各機関の皆様を支えられて、川奈臨海学園があります。皆様とのご縁を大切に受け止め、一生懸命子どもたちを育てていきたいと思います。今年も皆様からの変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

川奈臨海学園 基本理念
子どもの最善の利益のため、子どもたち一人ひとりが
尊重され、心身とも健やかに育成され、将来健全な
社会の一員として自立できるよう支援を行う。

わかなでの生活

12月上旬、地域小規模児童養護施設わかなの大家さんである富田様より、電子ピアノを頂きました。グラビノーバというブランドの電子ピアノで、グラビノーバとは「最も本物のピアノに近い電子ピアノ」と称されているとても貴重な物だそうです。子ども達もわかなでピアノを弾きたいと言っていたのでとても喜んでいました。休日になると楽しそうにピアノを弾いている姿を見かけます。新型コロナウイルスの第三波が襲来している中、わかなで過ごす時間が増えたのでピアノの寄付はとても有難く思いました。
3学期がスタートし、お正月気分がなかなか抜けませんが、受験生は受験に向けて塾に通いながら本腰を入れ取り組んでいる姿があります。悔いの残らぬよう頑張っ

て欲しいです。まだまだ寒い日が続きますが、感染予防の対策を徹底しながら気を抜かずに子ども達と過ごしていきたいです。
（児童指導員 上村紗矢）



小室山で大はしゃぎ！

冬休み中ほとんど外出ができなかった子どもたちに外で思い切り発散してもらうために、小室山のグラウンドを借りて大暴れしてきました。

到着するとすぐにサッカーを始める中学生や、職員と一緒にラグビーをやっている小学生、とにかく思い切り走りまわる子や、池にいる鯉・亀にエサをあげて楽しんだりする姿も見られました。束の間でしたが、少しでも楽しい思い出が作れたかと思います。

(児童指導員 青木雄佑)



七五三おめでとう

11 月 11 日、川奈臨海学園にて七五三のお祝いをしました。

今年七五三を迎えた、男の子 1 人女の子 1 人は、数日前から衣装を決めたり髪型やお祝いの食事メニューを考えたりと準備を進めており、2 人とも楽しみにしている様子でした。

迎えた当日、着物に着替えた女の子は清楚に、羽織袴姿に着替えた男の子は凛々しい姿に。お披露目で施設内をまわり皆から「かっこいいね」「かわいいね」と言われて、照れながらも嬉しそうにしていました。

地元川奈の三島神社にお参りをし、健康に過ごしてきたことへの感謝と、これから健康やかに過ごせますようにとお祈りをしました。お参りの途中地域の方々からお祝いの言葉を掛けていただき、改めて多くの方々に支えられていると感じました。

(児童指導員 鈴木一大)

里親会様からの プレゼント

1 1 月 2 3 日、賀茂里親会の皆様より子どもたちへ、色々な遊具（ゲーム等）を頂きました。

賀茂里親会さんには、毎年お出かけイベントなどを催して頂きますが、今年は新型コロナウィルス感染拡大の影響で、予定していたイベントができなくなりました。そこで、現在施設の建て替え工事の為、園庭で遊べない子どもたちのために、室内で遊べるゲームを年齢ごとに考えて下さり、大きい子向けには「人生ゲーム」や「鬼滅の刃ドンジャラ」など、小さい子向けには「魚釣りゲーム」「ジェンガ」「スイスイお絵かき」など、10 点以上もの遊具を届けていただきました。里親さんからのメッセージを子どもたちに伝え、『大切に、仲良く遊ぼう』と約束し、楽しく遊んでいます。

賀茂里親会の皆様、ありがとうございました。

(里親支援専門談員 二階堂賀子)

笑顔いっぱい クリスマス♡

学園の子どもたちが 1 年で一番楽しみにしているクリスマス。今年度はコロナ禍により、新しい生活様式を取り入れて行いました。そのため、例年お世話になっている方々をお招きしての会は出来ませんでしたが、いつも以上に沢山の方々の真心とプレゼントに、子ども達の笑顔溢れる最高のクリスマスとなりました。心より御礼申し上げます。

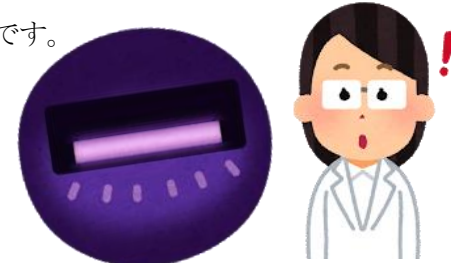
大舍最後の今年、学園全職員からも、児童 1 人ひとりを思ったメッセージや大好きな献立等をプレゼントに考案する等、全員がそれぞれに思い出を刻むことのできたクリスマスとなりました。

(児相指導員 石川紀美子)

ブラックライトを 当ててみると…

コロナ感染者数の増加を受けて、改めて手洗い・うがいを徹底する必要性があると感じていました。そこで専用の薬剤を利用し、手洗いの洗い残しを視覚化する時間を設けました。その薬剤はブラックライトに反応するため、十分に洗い落とせないとブラックライトによって青く光ってしまいます。

子どもたちは「きれいに洗い落として見せる」と意気込み、一生懸命に石鹸で洗っていました。しかし実際にきれいに洗い落とせた子はほとんどいませんでした。丁寧に洗えておらず、指先や手の甲が青く光ってしまう子が多かったです。



また手がガサガサだときれいに洗いきるのが難しく、しわの間にどうしても洗い残しが生じてしまいました。手の乾燥具合の影響が大きいので日々の保湿が大切なのだと学んでいました。

今回のイベントを機に、感染予防の意識が少しでも向上してくれたら嬉しいです。

(児童指導員 栗原樹生)

